

# あいちの印刷

# 12

2016.12  
No.541



グランプリに輝いた  
青木雅徳さんの作品

もくじ

- 巻頭言「本当の働き方改革とは」 ..... 3
- 愛知印工・岐阜印工・三重印工・石川印工・富山印工・愛知印協主催  
第7回「ポスターグランプリ」表彰式 ..... 4
- わが社のダイバーシティ ..... 7
- 2016全日本印刷文化典ふくしま大会  
全国から700名以上の印刷人が結集 ..... 8
- 愛印工組／経営革新委員会  
経営セミナー・特別講演会開催 ..... 10
- 全印工連CSR認定  
第16期ワンスター認定募集 ..... 11
- 愛印工組  
新入社員研修に活用できる  
「キャリア形成促進助成金」説明会 ..... 12
- 愛印工組／プランディング委員会  
中小企業経営者と学生との交流会へ参加 ..... 13
- 愛印工組  
初めてのゴルフコンペを開催 ..... 14
- JAGAT  
『デジタル印刷レポート2016 - 2017』刊行 ..... 14
- 編集だより ..... 14

人に 社会に 想いを カタチに

**O//O** 愛知県印刷工業組合

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために  
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。  
材料・工数・水・エネルギー・排出、  
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。  
製版・印刷工程を軸にした、  
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が  
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

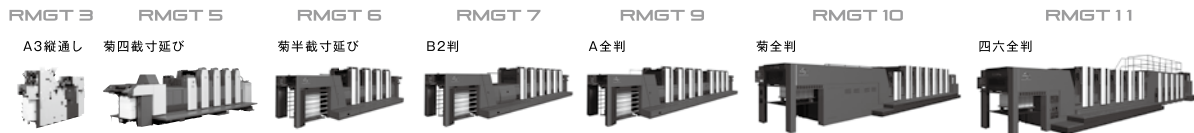
FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



ともに、世界へ彩りを。

「彩り(いろどり)」とは心が豊かで、ゆとりや潤いがあり、  
喜び、楽しさ、幸せに満ちた世界を表現した言葉。  
「ともに、世界へ彩りを。」というコーポレートメッセージには  
お客様はもとより、印刷業界に携わる全ての皆様と信頼関係を築き、  
ともに、彩りのある社会づくりに貢献したいという想いが込められています。  
リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社は、独創的な技術をもとに、  
様々な印刷機やサービスをグローバルに提供してまいります。



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市中区白区久方1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して **ERC**シリーズ誕生。



**ERC**  
SERIES



**ITOTEC**

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで [www.itotec.co.jp](http://www.itotec.co.jp)

Photo: eRC115DX

本社	愛知県犬山市舟田10-4	TEL 0568-67-5311	FAX 0568-68-0495	〒484-0912	福岡サービスセンター	福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6	TEL 092-651-6031	FAX 092-631-1746	〒812-0051
東京支店	東京都板橋区中台1-31-1	TEL 03-5920-2161	FAX 03-5920-2171	〒174-0064	札幌サービスセンター	札幌市中央区北一条西18-1	TEL 011-611-7221	FAX 011-611-7224	〒060-0001
大阪支店	大阪府市荒本新町3-2-9	TEL 06-6618-5335	FAX 06-6618-5337	〒577-0022	新潟サービスセンター	新潟市横越中央1-11-10	TEL 025-385-2059	FAX 025-385-3701	〒950-0208
四国営業所	愛媛県四国中央市新宮町上山3307	TEL 0896-72-2020	FAX 0896-72-2050	〒799-0302	仙台サービスセンター	仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7	TEL 022-258-1758	FAX 022-258-1793	〒983-0003

## 巻頭言

# 「本当の働き方改革とは」

ブランディング委員長 荒川 壮一

当委員会も、細井新理事長体制の元、新たな一  
二年をスタートさせて約半年が経過いたしました。  
組合員のみなさまには、常日頃当委員会の活動に対  
するご理解とご協力を賜り、この場をお借りいたし  
まして、厚く御礼を申し上げます。

さて、政府与党が掲げる「働き方改革」、また、本  
年度4月に大幅な改正となった労働基準法をはじめ  
として、昨今の社会における労働環境是正への風潮  
は日増しに大きくなっております。長時間労働、サー  
ビス残業や休日出勤を強制する、いわゆる「ブラッ  
ク企業」の摘発と社会的制裁のニュースを目にする  
機会も増え、つい先日には、大手広告代理店「電通」  
の女性新入社員の自殺が労災認定されました。労働  
者の生産性向上とワークライフバランスを整えてい  
くことが社会からの命題であり、それは勿論、印刷  
産業にも求められる要件です。

印刷産業のブランディング活動をしてきた中であ  
らためて痛感したのですが、残念ながら当産業も、  
生産性が低く、長時間労働や有給休暇取得が儘なら  
ないというマイナスイメージを持たれることがござ  
います。むしろ、やりがいがあり、社会貢献度も高  
く、創造的な産業とのイメージはあるのだが、労働  
環境を理由に働く場としての魅力を抱きづらいつ  
摘する声を拝聴することもありました。勿論、当産

業の全ての企業の労働環境が劣悪であるわけではな  
いのでしょうか、受注産業という特性や労働集約的  
業務も多いことも手伝って、生産性の向上が簡単で  
はない産業であるということは間違いないと思われ  
ます。では、印刷産業の「働き方改革」のヒントはど  
こにあるのでしょうか？

他産業同様、ICT技術を活用したテレワークやフ  
レックス制の導入など、多様な社員の多様な働き方  
に対応出来るよう、文字通り企業を「改革」してい  
くことは勿論必要でしょう。しかし、それと同時に、  
印刷産業がいかに社会において重要な存在であるの  
かということ、地道ながらも広く社会にブラン  
ディングし続けることもやはり必要だとわたしは強  
く思います。そうして、当産業の社会的地位の向上  
を目指し、その価値に見合う適正な受注価格を獲得  
し、高い生産性を誇る産業へと改革していくことが、  
この問題の本質的な解決策だと考えるのです。むや  
みに安売りをしてはいけません。我々の仕事にはも  
と価値があるのだから。

印刷産業のブランディングに終わりはございませ  
ん。また、その魅力の発信のために、是非とも組合  
員のみなさまのお力をお借りしたく存じます。

今後とも何卒よろしく願いいたします。

**TOYO INK**

## 生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、  
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に  
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひるがる  
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp



賑わいを見せる会場



報道陣の取材を受ける最優秀賞の青木さん

□愛知印工・岐阜印工・三重印工・石川印工・富山印工・愛知印協主催

# 第7回「ポスターグランプリ」表彰式

## 最優秀賞(グランプリ)に青木雅徳氏(新日本印刷株)

「VS」をテーマに作品募集が行なわれた第7回「ポスターグランプリ」(主催=愛知県印刷工業組合、岐阜県印刷工業組合、三重県印刷工業組合、石川県印刷工業組合、富山県印刷工業組合、愛知県印刷協同組合)の入賞者表彰式が、「ポスターグランプリ入賞・入選作品展」2日目の11月23日、ホテルオークラレストラン「光の間」において開催された。作品の応募総数は335点となり、その内訳は、一般117点、大学・専門学校178点、高校40点であった。表彰式には、主催組合、来賓、審査員とともに入賞関係者ら多数が参加。最優秀賞(グランプリ)を獲得した青木雅徳(新日本印刷株)に、中部経済産業局流通サービス産業課亀井敏之課長より中部経済産業局長賞、愛知印工組細井俊男理事長より最優秀賞の賞状・副賞が授与された。さらに、優秀賞、特別賞、協賛会社賞の各賞がそれぞれの受賞者に授与された。

表彰式は、岐阜印工組の河野俊一郎理事が司会を務め、冒頭、主催者を代表して挨拶に立った愛知印工組細井理事長は、出席者へ礼を述べた後、次のように語った。

「今回、『VS』versus(バーサス)というテーマで作品を募集した。作品総数は335点の応募があった。Versusということで対戦物が多いのではと危惧をしたが、皆様方が我々の意図を深く読みとっていただき、多岐にわたる作品の応募があった。非常に見ごたえがあり、例年になく素晴らしい出来であった。14名の審査員で厳正に審査をしたが、上位の皆様は本当に僅差で賞が決まった。今回グランプリに輝いた青木

雅徳さんの『世界で一番平等な戦い』は、モノクロで日本の古来からあるじゃんけんを、老人の手、青年の手、幼児の手で表す平等な戦いが、白黒でシュールに描かれ、満場一致でグランプリに輝いた。優秀賞の中にも、物、事を対比したり、視点の差で比較をしたり、非常に面白い作品がたくさんあり、ビジュアル的にもすばらしく、コピーも一つひとつを読むと皆様が考えており、素晴らしい作品が多かった。来年のテーマは「with」、何々とともにという意味であるが、withについて考え、たくさん応募していただきたい。

我々、印刷業界では、最近ではペーパーレスの関係で紙の仕



表彰式会場



挨拶をする細井理事長



最優秀賞を受けた青木雅徳さんと細井理事長

事は減少したりしている。しかし、ホームページとか、動画、携帯のコンテンツなどいろいろな仕事が増えている。学生の方が就職をするときには、制作デザイン、印刷会社、プロダクション、広告代理店、沢山のデザイン部門があるので、是非プロを目指して挑戦してほしい。今日受賞した皆様には推薦状を付けている。是非、就職のおりには推薦状をもって、『組合のこうした賞をもらった』と、有効に使う、将来の一步となるようにしてほしい。

次いで、来賓紹介、審査員の紹介に移り、来賓の中部経済産業局産業部流通・サービス産業課亀井敏之課長、愛知県産業労働部産業振興課太田義孝課長、(株)中日新聞社会事業部安藤恭子次長に続き、審査員が紹介された後、グランプリ、優秀賞、特別賞、協賛会社賞の授与に移り、表彰状と副賞が贈られた。

■グランプリ(最優秀賞)・中部経済産業局長賞

青木雅徳(新日本印刷(株))

■優秀賞(一般の部)愛知県知事賞

三成啓太(新日本印刷(株))

■優秀賞(一般の部)岐阜県知事賞

宮地晃(トーヨー印刷(株))

■優秀賞(大学生・専門学校生の部)三重県知事賞

安藤蒼空(愛知県立芸術大学)

■優秀賞(大学生・専門学校生の部)石川県知事賞

渡邊悠那(専門学校日本デザイナー芸術学院)

■優秀賞(高校生の部)中日新聞社賞

本田眞実(名古屋市立工芸高等学校)

■優秀賞(高校生の部)全日本印刷工業組合連合会会長賞

小長谷奈菜(あいち造形デザイン専門学校高等課程)

(敬称略)



愛印工理事長賞を受けた中野加奈さんと細井理事長

審査報告と作品講評を山崎晃審査委員長(株)山崎デザイン事務所代表)が行ない、「皆様が情熱を持って作った作品が、きちっと審査員にとどいて、今回の受賞になったと思う。グランプリを取られた方の作品は、やはりプロの仕事だと感じた。切り口がシンプルでストレートである。昔から日本にある勝ち負けの平和で優しい戦いを手だけで表現する。すごくよかった。学生の方は就職しても、毎年、このポスターグランプリはやっているの、時々自分の腕が鈍っていないか、仕事に流されてはいないか、そんなことも考えながら応募してほしい」と若い力にエールを贈った。

来賓祝辞では、来賓を代表して中部経済産業局の亀井課長が、「表彰式の前に作品を見てきたが、卓越した発想とそれを表現するデザイン力を感じた。この受賞を機にさらに素晴らしい作品を生み出していただきたい。

経済産業省では、日本の固有の魅力としてのデザイン、ファッション、映像などを海外に発信をしていくクールジャパンという取り組みをしている。近年、海外から日本を訪れるお客様が相当増えて、今年は、年間で2,400万人と予想されている。2年前に比べると1,000万増えている。こうした海外の方に、しっかり、地域の魅力、資源を伝えて、地域を活性化する取り組みを進めている。そうした中で印刷産業の皆様方には、地域に密着をして、デザイン、人に見せるものなど技術が活用できると考えている。若い人たちの才能が発揮できる業界として、引き続き取り組んでいただきたい」と期待を寄せた。

閉会の辞を岐阜印工組河野理事が行ない終了した。



左より、本田眞実(名古屋市立工芸高等学校)、渡邊悠那(専門学校日本デザイナー芸術学院)、三成啓太(新日本印刷(株))、細井理事長、青木雅徳(新日本印刷(株))、山崎晃審査委員長、宮地晃(トーヨー印刷(株))、小長谷奈菜(あいち造形デザイン専門学校高等課程)(受賞者敬称略)

最優秀賞:作品コンセプト(表紙)

人と人が向かい合う時はいつだって本気です。若い人も老人も外国人も、じゃんけんだからって気を抜けない。真剣勝負を目の前にした時の緊張感と心のゆらぎを漆黒のモノクロと壮大な背景で表現しました。

## 優秀作品と作品コンセプト



### ●三成啓太

表裏一体の世の中で、見えていないことが遥かに多く、それは見えていることよりもずっと恐怖感を覚えます。表側では笑っていても、見えない裏では何か違ったことで戦っている。人はポーカーフェイス。真実を見つめよう。



### ●宮地晃

ひとは見たものを経験によって、こうだと認識する。これは事実。でも本来の姿も必ず存在し、これもまた事実。この相異なる2つの事実は確かに存在するし、それがとても面白い。



### ●安藤蒼空

「VS」という言葉から「戦争」を想起する人も多いと思います。ですがとらえ方次第で「V sign」の「VS」とも解釈できるのです。戦争のたえないこの世界でもとらえかた次第で平和は必ず見い出せると思います。



### ●渡邊悠那

表情の奥に感情が隠れていて、私たちはそれを目で見ることができない。だから、上辺だけで見るんじゃなく、相手の心の中には表情だけじゃわからない思いや感情があるということを改めて、考えてみてほしい。



### ●本田真実

些細なことで喧嘩になるのはよくありますが、喧嘩を仲裁してくれる人をありがたいと感じる機会は少ないと思います。昔を振り返る程度でもいいので、その「ありがたさ」を一度考えてみてください。



### ●小長谷奈菜

人に合わせて自分の素直な気持ちを押しさえてしまうことはありませんか？そんなポジティブで素直な私とネガティブで気持ちを隠してしまう私。どちらも本当の自分だけど葛藤してしまう。そんな2人の自分を表現しました。

### 【特別賞受賞者】

□名古屋市長賞：石川和秀（新日本印刷㈱）、□愛知県教育委員会賞：則武千晴（岐阜県立岐阜総合学園高等学校）、□岐阜県教育委員会賞：岡本慎矢（山本学園情報文化専門学校）、□三重県教育委員会賞：天堂棕賀（金城大学短期大学部）、□名古屋市教育委員会賞：阪井愛貴（大同大学）、□中部デザイン団体協議会会長賞：道場美優（専門学校日本デザイナー芸術学院）、□愛知県印刷工業組合理事長賞：中野加奈（新日本印刷㈱）、□岐阜県印刷工業組合理事長賞：赤堀加奈（新日本印

刷㈱）、□三重県印刷工業組合理事長賞：アントネス ブレンダ ミレラ（三重県立飯野高等学校）、□石川県印刷工業組合理事長賞：種田美里（名古屋芸術大学）、□富山県印刷工業組合理事長賞：川村美貴（名古屋造形大学）

□ポスターグランプリ受賞作品は、平成28年1月25・26日の両日に名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）で開催される㈱光文堂主催の印刷機材展「Print Doors 2017」でも展示が行なわれる。

## ■わが社のダイバーシティ

### □ユタカ印刷(株)

(杉谷芳紀社長／豊田市下市場町6-67-2)

愛印工組の重点事業の一つに、CSR・ダイバーシティ委員会が新設され、だれもが安心して活躍できる職場環境づくりの支援に取り組んでいます。「わが社のCSR・ダイバーシティ」では、ダイバーシティ委員会に所属する会社より、レポートを作成していただき順次掲載していきます。第3回はユタカ印刷(株)を取り上げました。

#### 【ウォーミングアップ】

##### ■わが社を色で例えると?

[白] 理由:愚直にまじめに、ものづくりに取り組む心。

#### 【ダイバーシティ事例紹介】

##### タイトル:孫のための育休

事務職で正社員として勤務していたところ、娘さんの出産&子育ての手伝いをしなければならなくなり、退職を検討していました。娘さんは共働きを(現在の仕事を継続することを)望み、社員本人は退職せざるを得ないと思っていたところ、会社(社長)との話し合いにより、融通の利く(極めてフレキシブルな)パート社員としての継続雇用での再雇用となりました。基本は週3~4日勤務。お孫さんの育休の際は、事前申請により1週間から4週間の休暇を取得。1人目のお孫さんの時には、当時の娘さん夫婦が埼玉県にいたため、4週間の育児休暇を取得し埼玉県へ出向く。2人目のお孫さんの時には、3週間の育児休暇を取得し娘さんのいる大阪に出向く。現在も1週間程度の休暇を年に数回取得し、その都度大阪まで足を運んでお孫さんの世話をしています。(62歳女性パート社員)

##### [社員さんから一言]

この会社には、お互い様という暗黙の風習があり、そのことが自分の気持ちを軽くさせてくれます。長期でお休みをいただくことは、休む方にとっても苦痛を伴いますが、休みか



杉谷芳紀社長

ら戻った際も周りのみんなが普通に接してくれるため、戻ってからの業務再開がスムーズに行なえます。

##### [社長さんから一言]

これからの時代、若い女性社員の育児休暇だけではなく、娘さんの出産のために母親が育休を取得するケースが増えてくると思います。さらにお孫さんのための育休以外にも、50歳以上の社員には、どこかのタイミングで介護の問題が生じてきます。介護も子育て同様に、肉体的にも精神的にも、そして時間的にも無理が生じます。育児休暇も介護休暇も就業規則により制度化(システム化)することは必須ですが、中小零細企業だからできる、きめ細やかな方法は、会社と社員本人との話し合いによる解決こそが最善の方法だと感じます。育児休暇や介護休暇は、就業規則プラスアルファで、社員にとってベストorベターな選択ができるようにしていきます。あと、ペットのための介護や葬儀のための休暇も認めていけるような風土も作っていききたいものです。

(次回は、11月21日に行なわれた勉強会をお伝えします)



# H-UV Innovative Curing System

## ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす  
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。

M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 Tel:052-363-5011 www.komori.com

2016全日本印刷文化典ふくしま大会

# 全国から700名以上の印刷人が結集



印刷文化に新たな「みのり」宣言  
東北の復興した力強い姿を  
アピールする大会

全日本印刷文化典ふくしま大会

全日本印刷工業組合連合会(臼田真人会長)は、10月21日・22日の両日、力強く復興に取り組む福島県郡山市のホテルハマツで「2016全日本印刷文化典ふくしま大会」を開催した。14年ぶりに東北地方で開催となる文化典では、記念式典、全印工連メッセージ、記念講演、記念パーティー、全印工連フォーラムなどが行なわれた。なお、記念式典では、印刷産業発展功労者、組合功労者へ顕彰が行なわれ、愛印工組からは、印刷産業発達功労者顕彰に高井昭弘氏(全日本印刷工業組合連合会相談役)、組合功労者顕彰では榊原研前理事、森亨理事が受賞した。

## 印刷産業発達功労者顕彰に高井昭弘氏ら3名 組合功労者顕彰で、榊原氏、森亨氏が受賞

記念式典は、東北地区印刷協議会の藤井治夫会長の開会宣言、国歌斉唱に続き、開催地を代表して佐久間信幸大会委員長(福島県工組理事長)が挨拶に立ち、東日本大震災時の励まし、支援に感謝の意を示したのち、「お蔭様で、文化典を開催するところまで漕ぎ着けることができました。この文化典はその時の皆様からの温かい心に少しでも恩返しをしたいという福島・東北の想いを一つにした文化典である」と述べ、続けて「東日本大震災以降、初めて福島県に来た方もあると思う。今は、郡山市は被害の跡は見られないかもしれないが、われわれは目に見えない風評被害にさらされていて、まだまだ復興には遠い。文化典の間に自身の目で、福島安全・安心を確かめてほしい」と結んだ。

続いて、全印工連の臼田会長が、「全印工連では、5月に発表した『全印工連2025計画・新しい印刷産業へのリ・デザイン』を軸とし、経営基盤の安定、業界としての持続的な成長・発展を目指す事業に取り組んでいく。今大会のテーマ「みのり、を

より大きく、確実なものとするため、『業態変革』から『2025計画』へと提言を続けている。今大会においても2025計画の中心となる、業界として持続的な成長・発展を目指すための戦略を皆様に示し、全印工連の進める『志』あふれる印刷産業に進むための大会になることを確信している」と挨拶をした。

来賓が紹介された後、来賓を代表して、田川和幸経済産業省東北経済産業局長が世耕弘成経済産業大臣の祝辞を代読、次いで品川萬里郡山市長が祝辞を述べた。

その後、印刷産業発達功労者、組合功労者顕彰、優良従業員表彰が行なわれた。

### 【印刷産業発達功労者】

高井昭弘(全日本印刷工業組合連合会相談役、プリ・テック)、喜瀬清(ユニバーサルポスト)、花崎博己(大東印刷工芸)

### 【組合功労者】(愛印工組のみ)

榊原研(株ネット)前理事、森亨(豊陽印刷株)理事

受賞者を代表して高井氏が、「印刷業界に携わり、生涯、印

盛功社の創業は1889年。2016年に128周年を迎えました。  
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして  
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械  
●DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280  
<http://seikosha-net.jp/>

## 紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社

**メイカミ**  
名古屋紙商事株式会社

社長 鬼頭正二郎

名古屋市東区主税町4-83 〒461-0018  
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
TEL.(0568) 39-0501





印刷産業発達功労者として顕彰された高井昭弘氏

刷という仕事に巡り合えて大変幸せだったとつくづく感じている。私なりに一生懸命務めてきた結果が受賞につながったと思っている」と、謝辞を述べた。

続けて、福島県印工組渡辺泰子氏が「印刷文化典ふくしま宣言」を発表、拍手をもって採択され、福島県印工組の伊東邦彦副理事長の閉会の辞で終了した。

式典終了後、臼田会長により「全印工連メッセージ」が発表された。

メッセージでは、最初に『全印工連2025計画 新しい印刷産業へのリ・デザイン』のビジョンで打ち出したソリューションプロバイダーとしての新しい事業領域について、5つの柱である、環境コラボレーション、地方創生産業クラスター、女性活躍推進、ダイバーシティ、CSR人づくりが持つ戦略的な意味を述べた。

そして、「印刷産業が一般の人たちが持つ衰退している産業、紙の印刷だけ行なう産業というネガティブなイメージをポジティブに転換することが重要である。そのためには、印刷産業のリ・デザインが必要であり、まだ眠っている多くの印刷付帯サービスを掘り出す。

また、買い手に製品・サービスの選択権がある現在、単に生産性向上を目指すだけでは再び価格競争に陥る。IoT、AIなどデジタルビジネス革命の最新技術は道具として利用すべきものであり、顧客とともに新しいビジネスモデルの創出を目指し、結果として新市場が生まれ、収益性が改善する。

2025計画は、外部に発信してこそ戦略的な価値があり、活

## 【印刷文化典ふくしま宣言】

我々印刷産業にはもともと文化があります。大袈裟かもしれませんが、有史以来、百万塔陀羅尼以来、聖書以来。残すこと、伝えること、広めること、包み込むことの重要性を知っているDNAがあります。謂わば、印刷は人類の知的欲求の大地に深く根ざした産業であります。

しかし、大量複製を本分としてきた近代の我々にとっては、これからの情報技術の更なる発展を想像すれば、かつて無い程の大きな岐路に立たされていると皆が感じているはず。改めて、印刷産業が持つ多様性を発揮しなければならない時が来ているのは間違いありません。

多様性を認めることはまず第一に多様性を知ることから始まります。それは様々なメディアから見聞きすること以上に、自分自身がその時その場にいることが具現化の一步となり得ると考えられます。

生産物という結果にとらわれず、顧客との信頼の上で構築してきた印刷産業が持つ独特の関わり・プロセス・システムを生かして、柔軟に対応する順応性を持って地域社会でその役割を果たすことが、これからの我々に課せられた使命であります。

我々が培ってきた印刷の文化に誇りを持ち、先人達が育ててきた大樹に新たな「みのり」の果実を実らせることをここに宣言いたします。

用につながる。様々なステークホルダーに向けて印刷産業が目指すところを発信し、それぞれが地域経済活性化の担い手となってほしい」と述べた。

続いて行なわれた記念講演会では、東京農業大学の小泉武夫名誉教授が、「発酵がもたらす福島の復興」と題し、微生物と発酵食品の偉大な力について講演した。

記念パーティーは、来賓による鏡開き、小森善治氏（小森コーポレーション会長）の乾杯発声で宴がはじまり、東北の自慢の料理と地元の酒を堪能、旧交を温め、新しい出会いを楽しむ中、2年後の次期開催地である高知県印工組の酒井陽典理事長が、「2018年日本印刷文化典高知大会」を案内するとともに多数の参加を呼び掛けた。宴たけなわの中、坂本敬亮ふくしま大会実行委員長のお礼の挨拶で終了した。

# 240線高画質高精細 カラー印刷を標準稼働中!!

データから印刷・製本・発送まで  
自社一貫体制でお引き受けします

**大日印刷株式会社**  
 ☎0564-62-8461(代)   
 FAX 0564-62-8463

**特色データ管理システム(13000色以上)を構築し  
特色印刷No.1を目指しています**

**荷札加工機6台に加え、最新大型荷札加工機を名古屋工場に導入!  
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能!**

**OFFSET PRINTING**  
組合印刷

**UVインクジェット印刷**  
紙質への小ロット名入れカラー印刷

**POST CARD・ENVELOPE**  
名刺・はがき・DM・封筒印刷・インクジェット

**SEAL・荷札加工**  
シール印刷・荷札印刷加工

印刷ステーション

**株式会社 太急**  
〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21  
TEL 052-262-0555 FAX 052-262-1043  
関連会社/ 岡太急・須山川

## 経営セミナー・特別講演会開催

### 出版不況のなか、なぜ利益倍増できたのか？ 「MEN'S CLUB」V字回復の極意

愛印工組の経営革新委員会が主催する経営セミナーが、10月18日名古屋・栄の栄ガスホールで開催された。当日は、「MEN'S CLUB」をV字回復させた戸賀敬城編集長を講師に招き、結果を勝ち取るための極意を学んだ。参加者は150名。



戸賀敬城氏  
MEN'S CLUB編集長

セミナーの冒頭、挨拶に立った経営革新委員会の野々村昌彦委員長は、「昨今はどんな業界も景気の明るい兆しが見えていない。そんな中でも、各々の企業が売り上げを上げ、それぞれの業界を盛り上げる極意が必ずある。本日のセミナーは今までにない試みである。我々印刷業界以上に厳しいと言われる出版業界で『MEN'S CLUB』をV字回復させた戸賀編集長を招き、利益倍増、結果を勝ち取るための極意を語っていただく。今一度自分自身を見直すヒントにさせていただきたい」と述べた。

司会の富田章裕委員より講師のプロフィールが紹介された後、講演会「『MEN'S CLUB』をV字回復させた立役者、戸賀敬城氏特別講演会」が始まった。

同氏は、出版不況のなか、「MEN'S CLUB」の編集長に就任。同誌をV字回復させ、利益を倍増させてきた取り組みについて、第1部「出版不況のなか、なぜメンズクラブをV字回復させられたか？」、第2部「結果を出す男は、なぜ『服』にこだわるのか？」、第3部「結果を出す男は『飲み会』で何をしているのか？」の3つのポイントから講演が行なわれた。

最初に、男性ファッション誌とはどのようなものかについて、「一般に男性ファッション誌180ページ前後のものを作るのに1か月に3千万円ぐらいがボーダーラインになる。年間3億6千万円のビジネスをやっているということは、やっても

やらなくてもいいのではないかというのが男性誌の裏側である。私が着任した9年半前にはほぼそんなラインにいた」とし、その取り組みについて、「男性誌が何冊かしかなかった時代のブランドであるので、『MEN'S CLUB』はマスメディアの一冊である。まずマスメディアをやめることからスタートした。そこからやってきたことを第一部で話をして、服、飲み会の話をする。『MEN'S CLUB』は今年で63年、日本の男性ファッション誌で一番古く、世界でも二番目に古いファッション誌と言われている」と紹介した。

そして、編集長に着任してからの取り組みについて、「編集部員は社長が来ても、自分に用がないので挨拶もする必要がないと思っていた。机で自分の記事を面白くすればいい。取材に行って、帰って、いい写真を選んで、いい原稿を書けばいいという時代がとっくに終わったという事を部員はわかっていた。社内で挨拶ができないものは外でも挨拶ができないというところから始めた。

その次に、クライアントに振り回されていた。広告をとるために、一般読者が買えないような高価なものを読者に薦めているところを断ち切らないと、クライアントに喜ばれても、読者を失うことになりかねないので、自分に似合うというスタイルで徹底的にやった。

また、雑誌屋は、お客様に何かを買った時は、これを小さくても雑誌に載せて、喜んでもらうということが常識的であったが、時代は、いただいたら何かを無理やりでやってあげなければいけないという事が難しくなっている。ページを容易く増やすわけにはいかない。そこでちょっとしたお礼はブログでやってみたのが切っ掛けで、今のトレンドはもちろんであるが、日常あることを書くようになった。今1日、3万5千から4万人ぐらいの方が見てくれるように成長した。

紙だけではやっていけないので、勢いのあるデジタルをなんとか味方にしながら、紙を盛り立てたい。マガジンのために、Web、デジタル、SNSをどう使っていくかということのスタートでもあった。わからないことでも少しやってみようということが、上手くいくことができた。これは、クライアントからも大変支持を得て、ブログだけでも会社に年間8百万円ぐらいお金が入っている」と紙媒体の仕事に奮闘しているデジタルを味方につけ、紙媒体の売り上げ向上に繋げた経緯

結果を出す男はなぜ「服」にこだわるのか？  
白シャツ1枚で  
成果は9割変わる！  
雑誌売り上げをV字回復させた  
MEN'S CLUB 編集長が教える  
人生が変わる 図の道ひび

結果を出す男はなぜ「服」に  
こだわるのか？  
(KADOKAWA)  
1,300円

結果を出す男は「飲み会」で  
何をしているのか？  
(KADOKAWA)  
1,300円

結果を出す男は「飲み会」で  
何をしているのか？  
(KADOKAWA)  
1,300円

を話した。

さらに、「SNSを積極的に使った。皆さんがビジネスをやっていくときに、お客様はこういうのが好きという事は想像できると思う。しかし鮮明ではない。SNSを使うと読者の煩惱とか読者の趣向が直結してわかる。アンケートはがきより、もっとリアルに彼はこういうのが好きなのだという事が非常によくわかるようになる。

『MEN'S CLUB』は、発行部数では一番ではないが、定期購読者は一番である。読者と直接話すことができるようになって、定期購読者が増えた。定期購読は書店を通さないので利益にも直結する。そして、紙面づくりにおいて読者の考えていることをリアルに展開できる。欲しいものが出ている雑誌を作りやすくすることにちょっと先行したような気がする」と述べた。

第2部「結果を出す男は、なぜ『服』にこだわるか?」では、服と着こなしのポイントについて紹介した後、高橋伸幸氏(株中部共同印刷社長)と箕浦靖夫氏(名鉄局印刷(株)社長)をモデルに、ピフォー・アフターが紹介された。

そして、服の着こなしのポイントについて、どこへ何をしに行くかお客様の気分になって決める。ビジネスでは、スーツ、メガネ、ネクタイ・ポケットチーフ、ベルト、靴、カバン、時計、など7つぐらいのトレンドを入れる。

「高い服ではなく、自分に似合ったものをトレンドとして取り入れて、3年～5年が経過したら、破棄する、または、誰かにあげるとするのがいい。いつまでも同じ服を着ない。肩書にあったものを着る。スーツを選ぶときの無料のアドバイザーとしては、気の合う店員がいい。店員に『予算がこれだけで、こんな肩書で、こんな仕事をしている。こんな客に会う。そんな俺にどんな服を紹介してくれるのか?』と投げたらいい」とアドバイスをした。

第3部の「結果を出す男は、『飲み会』で、何をしているか?」では、飲み会のシナリオを用意して、その日の要件で締め、プレゼンを行なったときは、翌日のお礼のメールはもちろんのこと、1週間以内にもう一度お会いして返事をもらう。またはしっかりとした電話で返事をもらうことが飲み会のゴールとした。

最後に経営革新委員会担当の酒井良輔副理事長は、「気を抜かないという事を考えながら今日話を聞いた。随所で我々

## 全印工連 C S R 認定

### 第16期ワンスター認定募集

平成29年 1月31日 締め切り

全日本印刷工業組合連合会(以下、全印工連)では、C S R 認定の第16期ワンスター認定を募集している。(平成28年10月現在 C S R 認定企業は104社)

▼応募資格:全印工連 C S R 認定規格が定める C S R の取り組みを行なう企業

▼募集期間:平成28年11月1日(火)～平成29年1月31日(火)※平成29年3月認定登録(予定)

▼申請書類:応募申込書の到着後、全印工連より申請書類を送付。次の①～⑤を提出。

① C S R 取り組み項目チェックリスト、②法令順守宣誓書(所定用紙)、③納税証明書(税務署が交付した証明書)、④過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定用紙)、⑤添付書類(C S R 取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類)。

▼認定の概要:ワンスター認定は C S R 認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学 C S R センターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連 C S R 認定委員会において認定する。認定企業は、C S R マークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができる。認定取得後は2年毎に更新審査を行い、上位認定であるツースター認定を取得することもできる。

▼問い合わせ先:全印工連 C S R 認定事務局、TEL03(3552)4571、e-mail csr@aj-pia.or.jp。詳細についてはホームページで確認。(全印工連CSRで検索)

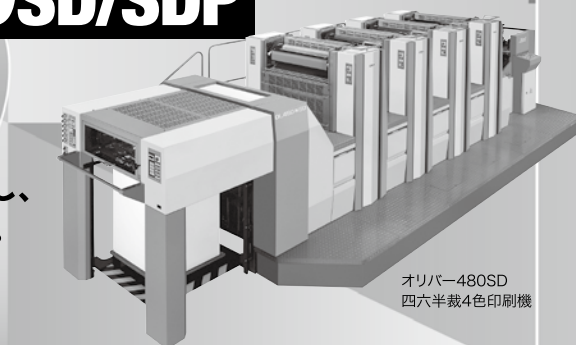
の業界にヒントをいただいたと思う。そんなことが当たり前と思ったことがあったかも知れないが、やはり、気を抜かずになじっとやっていることで、着実に成果を出されていると気が付いた。そして何よりうれしかったことは私ども委員会のメンバーの高橋氏と箕浦氏のあの笑顔である。先生のお話を聞いて見直さなければいけないことが沢山あった」と謝辞を述べ、講演会が終了した。

四六半裁

# OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した  
最新テクノロジーを随所に採用し、  
更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD  
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、  
お客様の満足をお約束します

**Sakurai**

株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社  
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所  
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



## ■愛印工組 新入社員研修に活用できる 「キャリア形成促進助成金」説明会

愛印工組(細井俊男理事長)の環境・労務・新人教育委員会は、11月8日、午後3時より、メディアージュ愛知(愛知県印刷会館)会議室で、「新入社員研修に活用できる『助成金』説明会」を開催した。説明会は、愛知労働局あいち雇用助成室・事業主支援アドバイザーの野田博氏による助成制度の概要説明とプリ・テック㈱経営企画室アドバイザーの中須賀啓氏による助成金申請の手順の2部構成で行なわれた。参加者は、14名。



熱心に聴講する説明会参加者。

西森重文副委員長の司会進行で進められ、冒頭あいさつに立った環境・労務・新人委員会担当の木村吉伸副理事長は、「新人教育、社員教育のための費用はかかるが、国の助成等を受け教育・研修をしていけば強い会社になる。組合では新人研修の内容も時代に合ったものに変えている。助成金を理解し、自社の教育・研修の役に立てて欲しい」と述べた。

第1部では、愛知労働局あいち雇用助成室・事業主支援アドバイザーの野田博氏からキャリア形成促進助成金の概要について説明が行なわれた。

キャリア形成促進助成金は、労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合や人材育成制度を導入し労働者に適用した際に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度である。助成対象となるコースは、雇用型訓練、重点訓練、一般型訓練、制度導入の4コースがあり、制度導入コースを除く3コースの概要が説明された。

新入社員研修に適応されるコースとしては、雇用型訓練コースの特定分野認定実習併用職業訓練があり、建設業、製造業(印刷業も含まれる)、情報通信業に関する認定実習を実施した場合に助成が受けられる訓練コースである。訓練対象者は15歳以上、45歳未満の労働者であって、雇用保険の被保険者で、①新たに雇い入れた雇用保険の被保険者(雇い入れ日から訓練開始日までが2週間以内)。②実習併用職業訓練実施計画の大臣認定の前すでに雇用されている短時間労働者であって、引き続き、同一事業主において、通常の労働者に転換させることを目的とした訓練(転換日から訓練開始日までが2週間以内)。③既に雇用している短時間等労働者以外の労働者となっている。



愛知労働局 野田博氏



プリ・テック㈱ 中須賀啓氏

第2部では、プリ・テック㈱経営企画室アドバイザーの中須賀啓氏が助成金申請の手順を自社を例に、必要事項、書き方、提出書類、注意すべきことなどをわかりやすく解説した。

その中で、申請前の準備として、①職業能力開発推進者の選任と届け出：企業内で職業能力開発を円滑にかつ効果的に推進する中心的な担当者。労務・人事・総務担当の部課長が望ましいが規定はない。届け出先は、愛知県職業能力開発協会。②社員の代表を決めておく：組合がある場合は組合の代表者。③新入社員の採用決定：4月採用の場合は前年の12月初旬までに配属を決定しておくことが望ましい。新入社員の訓練は4月1日から実施。訓練期間は6か月から2年以内。

申請は、3回必要であり、1回目は、厚生労働大臣へ認定申請：誰が、どこで、何時間、どんなカリキュラムで訓練を実施するか申請。大臣認定通知書の交付を受ける。2回目は、訓練実施の1か月前までに訓練実施計画届(訓練の実施内容)の申請。3回目は、訓練終了後2か月以内に、実際に行なった訓練資料を揃えて、助成金額の決定及び支給を受けるための支給申請を行なうとした。

中須賀氏は、「助成金は、必要な計画、書類等をきっちり行なえば審査も通り、必ず出る。新入社員教育を行なう会社は申請することが望ましい」。また、「研修の中のoff-JTは個別に取り込むのは、費用などの負担が大きい。愛印工が実施している新入社員研修に参加することがいい」とアドバイスをした。

終了に当たり、堀裕史委員長は、「今年から、実際に申請した会員企業にノウハウを聞けるようにした。是非、活用して欲しい。また、新入社員研修も、非常に有意義なので参加いただきたい」と述べ、説明会は終了した。

キャリア形成促進補助金のパンフレット、申請書類は、愛知労働局のホームページから入手できる。



学生に印刷産業のPRをする岩月委員

## ■愛印工組／ブランディング委員会

# 中小企業経営者と学生との 交流会へ参加

優秀な人材確保へ就活生と直接コミュニケーション

愛知県主催【中小企業経営者と学生との交流会】が10月21日(金)に中京大学にて、24日(月)には、愛知淑徳大学星ヶ丘キャンパスにて開催された。この催しに、愛印工組からはブランディング委員会の活動の一環として参加しており3年目を数える。大河内泰雄副委員長は中京大学へ、岩月琢也委員は愛知淑徳大学星ヶ丘キャンパスへ参加した。

交流会は、就職活動を開始する前の2～3年生を対象とし



学生に中小企業で働くメリットを伝える

## ●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

H28年12月15日(土)以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考	
平成29年 1月13日(金)	事業名	平成29年新春 新年互礼会
	講師	滝澤光正氏(全日本印刷工業組合連合会 副会長・滝澤新聞印刷株式会社 代表取締役)
	場所	名古屋東急ホテル
	参加費	組合員:13,000円(講演会含) 一般:16,000円(講演会含)
	定員	講演会のみ参加も受け付けます。 詳細は開催案内をご確認ください
備考		


た学生のための企業研究イベントで、中小企業の経営者が、経営理念や求める人材像等について語り、学生はいろいろな質問を経営者にする自由な意見交換の場である。

大河内副委員長は、中京大学総合政策学部36名の学生に、自社の歴史や強み、中小企業で働くことのメリット、また印刷産業で働くやりがいを熱く語った。また、愛知淑徳大学では、岩月委員と3組の中小企業経営者が就職活動を始める三年生28名と交流会が行われ中小企業への就職に関する考え方や学生からの質問に答えた。また、印刷産業のPRも行なった。

参加した学生からは、就職に関し漠然とした不安を抱え、経営者の本音を情報として得ようとする姿勢が強く感じられた。印刷産業への優秀な人材確保のためには、中小企業経営者は、就活生と直接コミュニケーションできる場をもっと増やし、まず知ってもらうことが大切であり、彼らの不安を解消しサポートすることが求められている。



懇親会にて学生と交流を深めた大河内副委員長



コニカミノルタに全てお任せください。


**色校正**

**環境対応プレート**

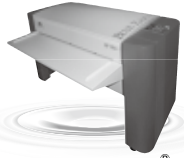
ケミカルレスCTPシステム

**デジタル印刷システム**


Giving Shape to Ideas




Falbard AQUA®



BLUE EARTH®



**bizhub PRESS**  
C1100/C1085



**bizhub PRESS**  
C1070/C1070P/C1060

コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 中部営業部  
※2016年4月1日より社名が変わりました(旧社名コニカミノルタビジネスソリューションズ株)

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15  
三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL.052-229-4624(代)



参加者による集合写真

### ■愛印工組

## 初めてのゴルフコンペを開催

### 参加者59名、グリーン上にて交流を深める

愛知印工組主催のゴルフコンペを、10月6日(木)セントクリークゴルフクラブ(豊田市月原町)にて開催した。当日は、天候にも恵まれ59名の参加者はEAST、WEST、SOUTHの3コースに分かれ交流を深めながらプレーを競った。



見事1位に輝いた若林氏(右)と細井理事長(左)

ラウンド後には、昼食を楽しみその後表彰式が行なわれた。ゴルフコンペの結果は、1位若林忠義氏(株ナブス)、2位棚橋俊仁氏(株キングコーポレーション)、3位山田康夫氏(株二和印刷紙業)であった。

### ■JAGAT

## 『デジタル印刷レポート 2016-2017』刊行

デジタル印刷のユーザー事例を多数紹介

(公社)日本印刷技術協会(塚田司郎会長、JAGAT)は、2013年から毎年刊行しているデジタルレポートの2016・2017』を刊行した。今回、主に取り上げられているのは、次の3点である。

- ①drupa2016をJAGAT独自に総括  
今年5～6月に開かれたdrupa 2016を

JAGAT専務理事の郡司秀明氏が独自の視点で総括。また錦明印刷(株)の黒岩信司氏がユーザー視点から、三菱製紙(株)の木村篤樹氏が製紙メーカーの視点から、drupa 2016で見られたデジタル印刷の技術トレンドを考察している。

- ②デジタル印刷機を一斉調査、総覧にまとめる

現在発売されているデジタル印刷機を調査、各メーカーのフラッグシップ機を中心に42台のデジタル印刷機を、枚葉インク

ジェット/ロール給紙インクジェット/液体トナー/粉体トナー/大判インクジェットに分類して、総覧としてまとめている。

- ③新たなビジネスモデル構築に取り組む11社のユーザー事例を紹介

1年間かけて取材したデジタル印刷のユーザー11社の事例紹介。最新鋭の枚葉インクジェット印刷機を導入した印刷会社から、オフセット印刷機のインラインにインクジェットヘッドを搭載している会社、POD機を導入して印刷事業に参入している会社など様々で、ビジネスモデルも各社各様。デジタル印刷を導入、または検討している印刷会社にとって参考になる情報を掲載している。

#### 【概要】

- タイトル:『デジタル印刷レポート 2016-2017』
- 発行:公益社団法人日本印刷技術協会
- 判型:A4判86ページ
- 定価:2,800円+税



グランプリ展はご覧になりましたか。今年から富山県工組も加わりますます充実したものに。社会人の応募作品はさすがの出来栄ですが、次世代を担う若い人たちも多数出展がありました。来年度も楽しみです。

### 訃報

■コロナ美術印刷(株)前田直一社長(東北支部)のご尊父前田龍一氏が、10月24日ご逝去されました。告別式は10月27日ティア黒川東館で執り行われました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

■(株)太洋堂大河内康史社長(熱田支部)のご尊父大河内康宏氏が、11月11日ご逝去されました。告別式は11月15日高畑愛昇殿で執り行われました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

■(株)鈴木紙工所鈴木裕一社長(西尾張支部)のご尊父鈴木正道氏が、11月15日ご逝去されました。告別式は11月17日ティア蟹江で執り行われました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 編集だより

□師走に入り忙しさが増してきました。今年もあと残りわずか。全て上手く収めて新しい年を迎えたいものです。□ポスター

## あいの印刷

No.541

平成28年12月10日発行

発行人 細井俊男  
 編集 組織・共済委員会  
 発行所 愛知県印刷工業組合  
 〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
 メディアージュ愛知1階  
 TEL (052) 962-5771  
 FAX (052) 951-0569

- ◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
- ◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)

# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

**adWISE**

株式会社 アドワイス

〒451-0062 名古屋市西区花の木1-16-18 花の木ハイツ1F

TEL 052・523・1257 FAX 052・523・1258 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz

heart

## 人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp



インバウンドを  
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

## MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる  
コンテンツを多言語化し、スマート  
フォンやタブレット端末に向けて、  
配信するクラウドサービス。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

# Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、  
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、  
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの  
株式会社

# アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号  
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522  
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)



# キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



**Printing Supply**

封筒用紙・名刺用紙・  
ハガキ・包装用高材

**Printing Promotion**

カレンダー印刷・名入販促物  
(クリアホルダー、ふせん等)

**Printing Support**

業務支援アプリ・  
営業支援アプリ

**Printing System**

名刺作成システム  
(ソフト、プリンター、裁断機)

**king** 株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を  
サポート

名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 / 仙台支店 /  
さいたま支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /  
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

## 原点、そして未来へ。80, 90, 100年

**KOBUNDO**  
創業70周年

### KBD NEW PRODUCTS

オンデマンド UV-LED インクジェットプリンタ  
**KBD compress HS**  
デュアルUV-LEDランプで  
硬化スピードが従来の3倍に!

A2印刷  
面積  
300mmまで  
高さ対応  
1mm可能



デジタルホットスタンププリンター

**KBD デジハタAF**

オンデマンドで箔を  
印刷する



ユーザビリティな動画サイトを簡単操作で  
実現するCloudサービス登場!

KBD ムービング セレクション  
**MOVING SELECTION**

- 複数の動画をブラウザで一括表示
- インデックス機能でカテゴリ分け表
- 登録や表示ON-OFFがカンタン!



Web動画を**ラクラク**一覧表示

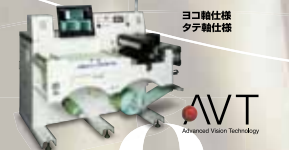
オンゼルスUV装置  
**KBD LED-UV イージックス**  
先進のテクノロジーが、  
すでにある印刷機をも進化させます。

UVニスでオンデマンド印刷物に付加価値を与える!  
**KBDデザインニスコーター**

6種類のニス柄が付いたローラーで、  
印刷物の表面を保護しながら  
付加価値の高い  
ニスコーティング  
を実現。



世界が認めた AVT 社製システム搭載  
**シール・ラベル検査装置**  
シール・ラベル用全自動検査装置  
**KBDチェックマスター-SL**  
全ての不良を検知する、幅狭のシール・ラベル  
全自動検査装置。 用紙に対応!



ヨコ社仕様  
タテ社仕様

AVT  
Adapted Vision Technology

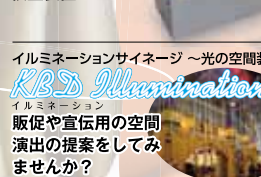
枚葉オフセット検査装置  
オフセット印刷 品質検査装置  
**KBD Lab-vision**  
機能・品質・デザイン  
ひとつも妥協しない  
ハイエンド検査装置



刷版データ比較 刷り出し・抜き取り検査装置

**KBD Micro-vision**  
PDF Matching Sheet Scanner

真に実用的な  
「スタートプレス」  
検査装置



イルミネーションサイネージ ~光の空間装飾~  
**KBD Illuminations**  
イルミネーション  
販促や宣伝用の空間  
演出の提案をしてみ  
ませんか?

画像データでリアルな試着ができる!  
**KBD バーチャルサプライズ New Try On**



着替えないこれからの試着!  
360°  
ホースに  
合わせて  
リアルな試着!

製本機ローラー洗浄剤

**KBD グローブECO**

貼るだけで3Dの効果を表現  
**KBD 3Dラミネートフィルム**  
メディアに出力した後、  
ラミネートするだけでレンズ効果で3Dに!

防水球体型サイネージ

**KBD GURU LED**

NEWシリーズ40・50・60

2つのデジタルを同時に表現!  
**インパクトの高いLEDサイネージ!!**



印刷機材の総合商社  
**株式会社 光文堂**

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山三丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支店 / 東京 支店 / 東北 静岡 大阪 北九州 福岡 営業所 / 北海道 青森 山形  
平塚 山梨 沼津 浜松 岐阜 福井 金沢 富山 京都 山口 大分 熊本 沖縄